

見守りシール～認知症の人にやさしいまちづくりを目指して～

問合せ 地域包括支援センター ☎0495-74-1155 FAX0495-74-1156

【見守りシールって?】

見守りシール(右写真)のQRコード(2次元バーコード)を読み取ると、発見者と対象者のご家族等がインターネット上で情報共有でき、身元確認や連絡をとることができる「どこシル伝言板システム」を利用したサービスです。

個人情報を開示することなく、発見から保護、ご家族への引き渡しまでを安心・安全・迅速に行えます。

【どんな時に利用するの?】

- 最近、物忘れが多くなってきた。
- 外出して帰れなくなってしまったことがある。などの場合

【どこに貼るの?】

- 写真を参考に、普段身に付ける衣類等に貼って下さい。

【発見したら】

- 正面からやさしく声を掛けてください。
- QRコード(2次元バーコード)を読み取ってください。
- 専用掲示板から保護者と連絡を取ることができます。

共創未来

大薬!おばあちゃんがいなくなった!

何かお困りの様子...衣服のQRコードにアクセスしてみよう

おばあちゃんがみつかった!

自動メール受信

24時間365日 素早く連絡が取れる!

※「QRコード」は(株)デンソーウェーブの登録商標です。

※インターネット接続に伴う通信費用がかかります。また、個人情報は表示されません。

町民インタビュー～いきいきシニアライフ～

問合せ 地域包括支援センター ☎0495-74-1155 FAX 0495-74-1156

・今までの生活は?

神川町で生まれ育ち、学校を卒業後は和裁を習いながら家業である農業の手伝いをしていました。結婚後は子育てをしながら群馬県で養蚕と乳牛の飼育、そののち神川町に戻りこんにゃくの栽培をしていました。



・現在の生活は?

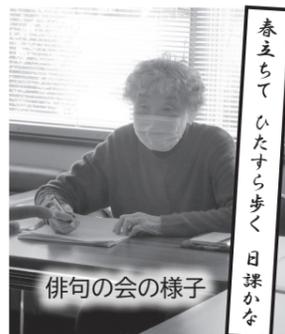
健康のために規則正しい生活を心がけて、毎日の食事時間を決めて好き嫌いなく三食しっかり食べています。午前中はテレビ体操をして畑へ行き、午後は一日3000歩を目標に毎日コースを変えて風景を楽しみながらウォーキングをしています。6年前から町の『週いち元気アップ体操』にも参加しています。最初は「まだ行かなくてもいいかな?」と思っていましたが、参加してみると日常では動かせない部分の運動ができて体の調子が良くなり、せっかく始めたなら続けたい!と休まず参加しています。

俳句が趣味で、句を持ち寄り月1回『俳句の会』に参加して、仲間と一緒に俳句の披露とおしゃべりを楽しんでいます。

・これからの目標は?

家族みんなの顔を見るのが幸せ。近所の方にも気にかけてもらって、本当にありがたいです。

今が一番幸せ!これからも楽しく明るく前向きに笑顔で生活していきたいです。



こんにちは 保健センターです

問合せ 保健センター ☎0495-77-4041 FAX 0495-77-0550

「救急医療の適正受診」にご協力ください

新型コロナウイルスの感染拡大等により、患者搬送先が決まらない搬送困難事案が多数発生しています。急な病気やけがの際、スムーズに、適切に医療を受けられるよう、救急医療の適正受診にご協力ください。

急な発熱、新型コロナウイルス感染が疑われるとき

まずは、かかりつけ医にご相談ください。かかりつけ医で対応できない場合は下記を参考に対応してください。

①「埼玉県指定 診療・検査医療機関検索システム」にアクセス

埼玉県指定 診療・検査医療機関

【URL】<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0710/hpsearch.html>



県ホームページ



②受診の予約

他の症状の患者さんとの接触を避けるため、医療機関ごとに発熱患者専用の受付時間を設定している場合があります。必ず事前に予約をしてください。

③受診

必ず予約した医療機関で受診してください。

【受診時のお願い】

- 受診の際は必ずマスクを着用しましょう
- 医療機関の指示事項を守りましょう
- 検査は医師が必要と認めた場合に行いますのでご理解ください
- 公共交通機関の利用は控えましょう

○受診先の確認・受診を迷う場合

埼玉県受診相談センター
午前9時～午後5時30分(土・日・祝日も対応)
☎048-762-8026 FAX048-816-5801

○受診先の確認・一般的な質問

県民サポートセンター 24時間・年中無休
☎0570-783-770 FAX048-830-4808

上記以外で、お医者さんに行くべきか迷ったら

埼玉県救急電話相談 ☎#7119 (24時間対応、小児・大人とも相談可)

救急車を呼ぶべきか、医療機関に行くべきか迷ったら、埼玉県救急電話相談を積極的にご利用ください。
※新型コロナウイルス感染症に関する相談については、#7119では対応していません。

救急車は適正に利用しましょう

- 通院等でタクシー代わりに救急車を利用することは、やめましょう。
- 事故や急病で緊急を要する場合は、迷わず119番通報してください。
- 救急車を呼ぶべきか迷ったら、上記の「埼玉県救急電話相談」をご利用ください。

